

にちにち通信

Monthly newsletter

Vol. 5

新年度が始まりました！

新学期が始まって、新しい環境になる、ということでワクワクがある一方で、不安を感じていたり、気持ちが落ち込みやすかったりする時期でもあるかと思います。

我が末っ子（2歳）も、クラスが上がるにあたって、持ち上がりの先生もいるし、すぐ隣のお部屋に移動しただけなのに、不安なのか…家に帰ってからず～と「抱っこ、抱っこ」と言い、家事が進まず疲弊しております💧

子どもなりに適応しようと一生懸命なのだと思います。大人にとっては、たったこれだけの変化なのに？と思うことが、**子どもにとっては「ストレス」に感じている**場合もあるので、そんな時は**“受け止めてくれる存在”**になりたいものです。



実践報告

お子さんの「癩癩行動」が気になっていた受講生、ものを投げそうになって一瞬だけ止まった瞬間があったので「今投げるの我慢したね！えらい！」と、**できていることにヨイ出し**したところ、本人がハッとし、手を止め、「ぼく、今、投げなかった！」と自分で気づくことができました。「そうだよ、えらいよね」と褒めて、「嫌な気持ちになったんだよね、でも、おもちゃを投げることは良く無いよね。」と思いに共感し、**行動が良くない**ということを伝えました。そして、「そういう時にはどうしたら良いかな？」と**OK行動と一緒に考え**、行動のレパートリーを増やしていきます。

そうすると、今度はその中のOK行動ができるとまた褒めて**ポジティブなフィードバック**をし、その行動を強化していきます。すると、どんどん良くない行動は減っていった望ましい行動が増えていきます。これを**行動の分化強化**と言います。良くない行動ではなく**望ましい行動に注目していく**ことが大切です！

無料相談のご感想

課題を1つずつ解決していく、というお話がとても納得出来ましたし、まずどれからアプローチしていくかという事が分かり、とても良かったです。今度もご相談していきたいと感じました。ご丁寧に対応くださり、感謝しています。